

【学校だより】



はまなつめ

第13号

令和6年11月7日(水)

長崎市立川原小学校

校長 神田 学

『一人一人が輝き、笑顔あふれる学校 ～ 子どもも教師も輝く学校 ～』

芋ほり

収穫の秋となりました。11月5日(火)には、今年も大宮さんにお世話になり、1・2年生が芋ほりをしました。今年は、JAからお二人にもお世話いただきました。

今年も立派なお芋を収穫できました。活動のようすはホームページをご覧ください。



校内研究について

校内研究とは、学校において、子どもたちの教育のために、教職員が共同で行う研究です。川原小学校では、研究主題を『主体的に学ぶ子どもの育成』、副主題を『異学年が共に学び共に高め合う授業の創造』としています。現在、川原小学校では、1・2年合同の授業、3・4年合同の授業といった異学年が合同で学ぶ時間を多く設定しておりますが、その「異学年合同の学び」をより良いものにしていくための研究です。

10月31日(木)には、1・2年合同の体育科の授業を全教員で参観いたしました。

1・2年が同じ活動をしているように見えながらも、授業者は、1年生は1年生の、2年生は2年生の目標を設定して授業を実施しており、上級生が下級生のレベルに合わせて活動をするということもありません。1・2年合同で活動することで、1年生は2年生からの学びによる成長、2年生は1年生を配慮して学習に臨むことによる成長を感じています。異学年合同の学びにより、子どもたちがより主体的に学習に取り組めるようになってきていることは、校内研究の成果です。

さて、10月31日(木)の放課後の授業研究会において話題となった「1 ジャックナイフ」と「2 学校での上履き」の2点を紹介します。

「1 ジャックナイフ」

調査結果などから児童の実態を分析した結果、川原小学校では柔軟性を高める運動を積極的に取り入れています。1・2年生の体育でも準備運動に取り入れているところです。各ご家庭でも取り入れていただけるとさらに効果的です。お風呂上がりの体操に取り入れてみてはいかがでしょうか。

- ① シャがんで、足首をしっかりと握り、胸と太ももをぴったりとつけます。
- ② 「ストレッチ中」の状態まで、膝をゆっくりと伸ばします。
- ③ 膝をできる限り伸ばすように10秒間力を入れます。
- ④ ①～③を5セット繰り返します。(注意)膝を伸ばすときに、胸と太ももが離れないようにする。



「2 学校での上履き」

川原小学校では、校舎内も体育館も同じ靴で活動しています。
現在、子どもたちは以下の3種類のシューズを使用しています。

- ①バレエシューズと呼ばれることがある
「足の甲にゴムバンドがあるもの」(バレエシューズタイプ)
- ②スクールシューズと呼ばれることがあるタイプのもの
(スクールシューズタイプ:右写真)
- ③紐靴(紐靴タイプ)

<スクールシューズタイプ↓>



授業研究会では、体育の学習には、①バレエシューズタイプよりも、②スクールシューズタイプが運動により向いていると話し合いがされました。

また、校舎内の上履きとしては、③紐靴タイプは、校舎内の限られたスペースでは、お友だちの紐を踏んでしまう可能性があるといった安全面などについて話し合いがなされました。

その他、転倒のリスク、着脱の手間、自己管理の難しさ、教室や廊下、運動場など多様な環境、クッション性、軽量かどうか、グリップ力、フィット感、通気性、着脱のしやすさなど、様々に検討した結果、学校としましては、今後②スクールシューズタイプを薦めていく方向で保護者の皆様と相談していくこととなりました。

現在①バレエシューズタイプ、③紐靴タイプを使用しているお子さんにつきましては、お子さんが次回、靴を買い替える場合は、②スクールシューズタイプ(右上写真)を購入していただきますと幸いです。この件につきましては、必要に応じて、次回の学級懇談会で話題にさせていただければと思っておりますよろしくお願いいたします。

「病欠+事故欠」数の推移

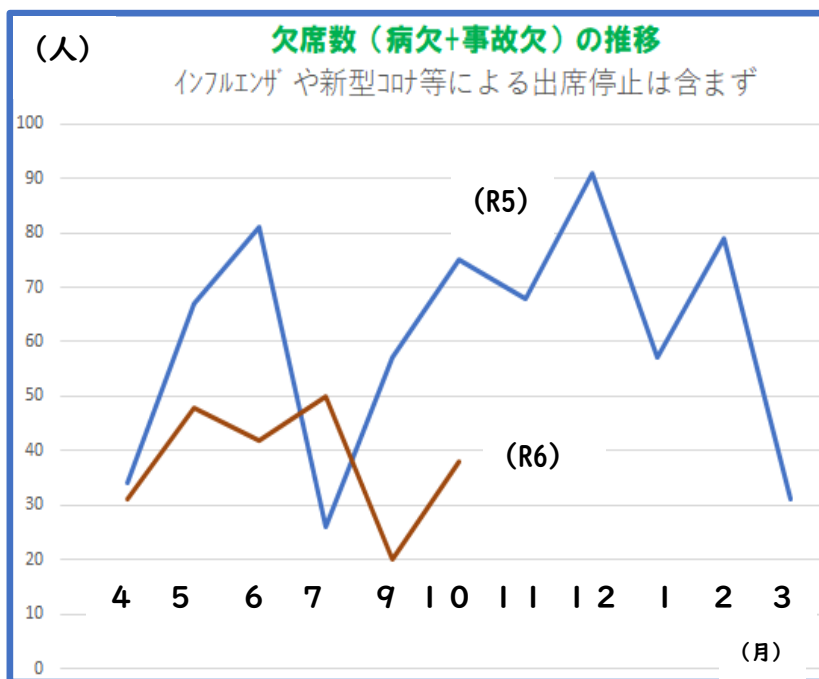
右のグラフは「病欠+事故欠」数の推移です。赤茶の線が今年度、青線が昨年度です。今年度は、7月が増えましたが、9月、10月は落ち着いています。

昨年度よりも欠席数が減少していることを大変うれしく思っています。

ただ、昨年度は寒くなる時期に急激に増えています。

今年は、新型コロナウイルス、インフルエンザに加え、マイコプラズマ肺炎の流行も話題になっているところです。

今後も油断せずに感染対策を継続していきたいと考えております。保護者の皆様におかれましても、これまで同様、今後もお子さんの健康管理、健康観察を引き続きお願いいたします。



11月はココロねっこ運動強調月間です。